

地域における産学連携支援事業

背景

農山漁村に存在する豊富な資源を活用し、新産業の創出を促すには、農林水産・食品産業分野と、素材・医薬・エネルギーなど**異分野との連携を強化する必要**。
農林水産・食品産業分野の研究開発では、異分野の研究機関の参画が限定的。
産学連携の裾野を広げ、**共同研究の参画機関を拡大する事が急務**。

農林水産・食品産業分野における産学連携活動を支援

地域における産学連携支援事業(H22~H27)

全国にコーディネーターを配置し、研究計画の作成支援のため、様々な活動を実施

※知的財産の戦略的活用など技術経営(MOT)的視点の導入を支援する専門家も併せて配置

研究シーズの
発掘支援

研究計画の
作成支援

競争的資金
の取得支援

共同研究への異分野
機関の参画促進

共同研究グループの
形成支援
等

事業化可能性調査の実施

セミナー等を通じた最新の研究情報の共有

目標 共同研究の参画機関を**2倍**、特に民間企業については**5倍**に増大 ※
研究成果を活用した**6次産業の創出**、農林水産・食品産業分野の**産業規模拡大**を促進

(※平成21年度の農林水産省所管の競争的資金の採択課題数に対する参画機関数を、算出上の基礎とする)